

① R5敬老事業:敬老会を開催した町内会等のアンケート結果

R6.4月末

(1) 対象事業

A 敬老会開催

回答があった町内会数→ 88

(2) 敬老対象者へ、お知らせした方法

- A 町内会で敬老対象者を特定し、対象者へお知らせした
- B 全戸配布して、お知らせした
- C その他（記入：

(抜粋) 町内会の会報でも案内を行った
町内会の事業開催時に周知した
町内会が複数まとまって開催した
回覧板にて説明、確認した
町内会から老人クラブへ依頼されました

件数	
59	67.0%
25	28.4%
4	4.5%

(3) 町内会未加入者、脱退者への周知等について

- A 未加入者にも、お知らせした
- B 未加入者には、お知らせしなかった
- C 未加入者は、いない
- D その他（記入：

(抜粋) 加入、未加入は個人の判断だろう
町内会は戸主で管理している。個々の情報は把握できない。
70才以上にお知らせした

件数	
21	23.9%
10	11.4%
55	62.5%
1	1.1%

(4) 町内会長や役員、協力団体等、実施主体の意見、要望

○実施して良かったこと

(主な回答) 対象者に喜ばれた、楽しんでもらった
対象者に敬意や感謝を表すことができた
交流を図ることができた、親睦を深められた
その他

(抜粋) 市主催敬老会では参加者は少数だったが、地元開催では、
ほぼ100%の参加であった。
例年の行事を開催・実施できた
役員、婦人会が団結した。普段見ない高齢者とも会えた。
事前アンケートにより、幹事役を選出依頼し、円滑に開催できた。
地元秋祭りと同時開催し、喜ばれた。
認知症防止につながる。
地域住民も一緒に演芸会を鑑賞し、地区の一体感を醸成できた。
町内の人とじっくり話せて良かったとの声。

件数	
43	48.9%
4	4.5%
23	26.1%
28	31.8%

① R5敬老事業:敬老会を開催した町内会等のアンケート結果

R6.4月末

○運営上、苦労したこと

- (主な回答) 対象者の確認や名簿の作成
 内容の企画(実施方法や時期、演目など)
 予算の確保と運用
 出欠確認や欠席者の扱い
 協力員の確保(事前準備・当日)
 その他
- (抜粋) 歩行困難な方の送迎や交通手段の確保
 夏季の暑さ対策
 対象者誤りで請求額修正など何度も申請書兼請求書を作成
 名簿作成の際の個人情報保護に関する説明
 市が強制にしなかったことで町内会役員が消極的
 婦人会の組織が無く、女性の協力者の確保
 準備片付け、役員が大変。手当増も要検討。
 市外で開催したので、負担金を徴収した点は心苦しい
 余興に悩んだ。結局カラオケとなった
 全戸訪問して参加の意思確認をした
 お金、収支の苦労
 町内の当初予算に無いため、超過負担のやりくりで苦労した。
 敬老者以外の賛同者、協力者の募集、確保
 敬老対象者の把握に苦労した
 集会所和室が二階のため、個人所有の大きい小屋で開催した
 補助額は少なく、計画立案が難しかった。
 公民館で開催するか、外で開催するかの会場選択

件数	
16	18.2%
8	9.1%
17	19.3%
3	3.4%
5	5.7%
17	19.3%

○コロナ対策の取組み

- (主な回答) 手指消毒、マスク着用、3密対策など
 特にしていない
- (抜粋) 参加者本人への説明
 個別の折詰め
 元看護師による体調確認等の協力

件数	
49	55.7%
37	42.0%

① R5敬老事業:敬老会を開催した町内会等のアンケート結果

R6.4月末

○制度改正してほしい点

(主な回答) 補助金の増額

手続きの簡易化

対象者名簿や情報の提供(町内会長のみでも)

対象となる範囲の拡大(入所者や70歳以上など)

補助金の前払い

補助事業の継続

市で主催すべき

その他

(抜粋) 欠席者への記念品配布

来年度も継続するか告知を早めに

敬老会欠席者への記念品贈呈(不平等)

市の協力がもう少しほしい

市主催より参加者が多数

協力者に対するお礼が出来ないものか(補助対象として)

町内会の積極性に対し、行政の積極性が低い

補助対象年齢の引き下げ(65才以上など)

名簿や記念品を全対象者に配布できないか

敬老会と記念品の併用

当日キャンセル分にも補助してほしい

開催する集落には敬老対象者をお知らせすべき

将来的には少し広い区域で開催(消防団区域など)

記念品補助は2千円にしてほしい

敬老会欠席者にも記念品千円補助すべき

町内会の枠を超えた場合、バス提供など補助対応

申請事務の簡素化

前払いや後日精算など柔軟な制度にしてほしい

件数	
25	28.4%
4	4.5%
5	5.7%
7	8.0%
3	3.4%
5	5.7%
5	5.7%
8	9.1%

① R5敬老事業:敬老会を開催した町内会等のアンケート結果

R6.4月末

(5) 敬老者の方々からの、意見、要望

- (主な回答) 楽しかった、嬉しかったなど
 残念だった、不満が残ったなど
 今まで通り敬老名簿が欲しい
 その他
- (抜粋) 町内会での開催の方が良かった
 地元以外の町内会とも交流できればよい
 今迄通りの名簿が欲しいとのこと
 気軽に出席できる形で継続を望む
 地元以外の町内会とも交流できればよい
 今迄通りの名簿が欲しいとのこと
 同じ町内でも話す機会がない。敬老会があつてよかった。
 町内会主体を継続してほしい
 お礼の言葉を頂いた。涙ぐんでいた。
 写真をもらって記念になりました
 毎年、開催してほしい
 全員から「良かった」の声
 高齢となり、なかなか参加できにくくなる

件数	
44	50.0%
3	3.4%
2	2.3%
6	6.8%

(6) 令和6年度 of 取組(見込み)について

- A 市の補助事業を活用し、敬老会を開催したい
 B 市の補助事業を活用し、記念品を贈呈したい
 C その他 (記入:
 (抜粋) 敬老会、記念品の、どちらかを実施したい
 今迄どおり市主催とすべき。投げやりでは困る。
 できれば、元へ戻してほしい
 未定、不明である。

件数	
79	89.8%
5	5.7%
5	5.7%